

WALKING MAP

こみち
～自然の小径～

阿蘇野草園 2kmコース

(標準タイム：約60分)

気楽に歩ける散歩道



休暇村南阿蘇

熊本県阿蘇郡高森町高森3219

TEL 0967-62-2111

⑨ シャクナゲ園

シャクナゲは深山に生えるツツジ科の常緑低木高さ3m～5mで株立状に生育です。園内の遠見塚東北斜面には、九州特産のツクシシャクナゲが約800本植栽されています。花期は、4月下旬から5月上旬が見頃となっています。4月に前年伸びた枝の先端に直径約5mの美しい花が多数集まって横向きに咲きます。



⑩ 湿地

外輪山上の波打つ高原の谷間には、小さな水流や湿地が点在しています。ここでは、多湿な条件に耐えられる植物だけが生育しています。日本では、阿蘇だけに産する、ヒゴシオンやツクシフクロウのほか、春にはリュウキンカやサクラソウ、夏にはエゾミソハギやオグラセンノウ、秋にはサワギキョウなどの美しい花が咲きます。



～ウォーキングについて～

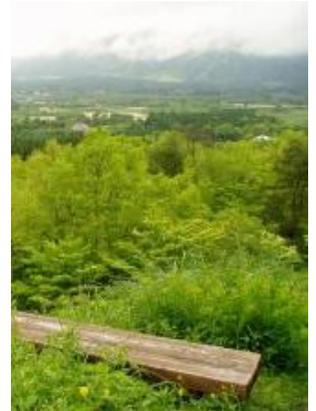
- ウォーキングはひとそれぞれのペースで楽しむことが大切です。
- スニーカーやウォーキングシューズなどの歩きやすい靴を着用しましょう。
- ウォーキングによって生じる疲労を回復するためには、休息をたっぷりとることが大切です。
- こまめに水分補給を行きましょう。

⑥ 南郷桧（なんごうひ）

南郷桧は、昭和30年に高森町で発見されたヒノキの優良品種で、南郷谷に由来します。この品種は江戸時代から植えられて、阿蘇各地の神社には、100～300年の巨木が見られます。南郷桧はヒノキとしては珍しく「さし木」で苗を育てる品種で、姿よくまっすぐ伸びる優良な材質が注目されています。

⑦ 遠見塚（とおみづか）

地表面からの高さは約40m、東西に約120m偏西約10度の丘陵です。板状石片などがみついていることから、古墳だった可能性があるといわれています。



⑧ らくだ山

歩きながら左手に見える山がらくだ山です。阿蘇のカルデラができる以前に形成されたもので、岩々は安山岩でできています。名前は見た通りラクダの背中に似ていることから地元の子供たちがつけました。らくだ山の中腹には高森平和塔があります。



① 休暇村からの風景

玄関前より阿蘇五岳のうち、根子岳・高岳・中岳が眺めます。五岳の中で、もっとも変わった山容をしている根子岳は屋根がノコギリの歯のように重なり、その中央には天狗岩が大空にそびえています。また、高岳は標高が1592mあり根子岳とは、さほど高さが変わらないようですが、根子岳の標高は1408mあります。



② 南阿蘇ビジターセンター

南阿蘇ビジターセンターは阿蘇くじゅう国立公園の紹介や情報を提供する施設です。阿蘇の広大な草原の成り立ちを中心に開設し、国立公園の説明や阿蘇の動物・植物の紹介などを行なっています。ドングリや、まつぼっくりなど自然素材を使ったミニクラフトも行なっています。(午前9時から午後5時まで開館)



③ 阿蘇野草園

阿蘇は古くから植物の宝倉で森林、草原、湿地・火山荒原などに1500種類以上の植物が記録されています。また、阿蘇以外ではほとんど見られないキスミレ・ヒゴタイなど九州が朝鮮半島と陸続きであった時代に、南下してきた大陸系の遺伝子植物が多く生き残っています。阿蘇野草園では、自然のままの状態での植物や昆虫を観察することができます。



④ クヌギ林

クヌギはブナ科の落葉木。この昆虫が好む樹液を出すため、夏にはカブトムシやクワガタが観察できます。オオムラサキの蝶は、日本の国蝶で大型です。よくクヌギ林などで翅を広げて滑空する姿を見ることができます。6月の末から8月まで見られます。木の実は俗に「どんぐり」といわれています。なお、野草園内では昆虫や草花の採集をすることは禁じられています。

⑤ はなしのぶ広場

ハナシノブは、6月中旬から7月上旬にかけて開花する野草で、梅雨のころには薄紫色の可憐な花が咲かせます。以前は波野村、高森町の山間部方面などに豊富にあったということですが、最近ではほとんど見られなくなったということです。また、この名前は葉の形がシノブに似ている、花が美しいということで名付けられました。

